

ものづくりのプロをめざそう！

ものづくり情報技術科 2年コース

コンピュータ、電気電子、ロボットなどの自動制御、機械の知識・技術について基礎から実践・応用まで総合的に学ぶことができます。



○主な授業内容

【1年次】 基礎・実践

- ◇コンピュータ概論
- ◇電子回路組立
- ◇製図
- ◇機械加工（旋盤）
- ◇自動制御

【2年次】 応用

- ◇機械設計
- ◇機械加工（フライス盤・溶接）
- ◇3次元CAD
- ◇マイコン制御
- ◇自動制御システム構築

○主な就職先

- ◇自動化機器（生産設備）の設計製作会社
- ◇プレス加工会社（金型設計・製作）
- ◇電子部品製造会社
- ◇システムエンジニア など

○受験できる資格等

- ◇2次元CAD利用技術者試験
- ◇C言語プログラミング能力認定試験
- ◇基本情報技術者試験
- ◇コンピュータサービス技能評価試験（ワープロ・表計算） など

在校生の声

CAD、電子回路組立、プログラミング、機械加工などの、ものづくりに関する技術を学んでいます。将来は電気設計の技術者になることを目標に頑張っています。

○よくある質問

Q ものづくりとは具体的にどのような分野ですか？

▶▶ A 製造業などの現場で必要とされている、コンピュータ、電気電子、自動制御、機械関係の技術分野です。2年間の授業で、電気電子回路設計、プログラム作成、機械加工などについて学んでいきます。

Q 難しい分野のように感じますが、初心者でも授業についていけますか？

▶▶ A 初心者の方を対象にカリキュラムを設定しています。また、実際に動かしたり、作ったりする実習時間を多く設けています。基礎から一歩ずつ確実に技術を身につけることができます。

Q ものづくり情報技術科の特徴はなんですか？

▶▶ A 理論だけではなく、実習を通して知識や技術を深めていきます。そのため様々な実習用機材も整備しています。また、知識や技術を学ぶだけでなく、実習のグループワークなどを通して創造力、問題を解決する力も養成します。

Q 自動制御システムとはどのようなものですか？

▶▶ A コンピュータなどを利用して機械の動きを自動で制御するシステムです。ロボットなどもその一例です。ものづくり情報技術科では、主に工場の生産設備のような、人に代わって作業をす自動制御システムを実習の題材としています。

Q どんな仕事に就くことができますか？

▶▶ A 製造部門、機械加工技術者、電気・機械の設計開発技術者、ソフトウェア技術者など、ものづくりに関する幅広い分野で就職しています。就職後も、ものづくり情報技術科で習得したスキルを発揮できます。

こんなことを勉強しています！

授業風景を紹介します。

コンピュータ

ソフトウェアの基本操作から、CADによる製図、自動制御に必要なプログラミングなどの技術を学びます。



電気電子

電気電子の基礎理論から、回路組立、測定法、制御回路設計などの技術を学びます。



機械

機械製図、機械加工法、機械設計などの基礎技術を学び、実際に自分たちで設計図面を作り、機械加工を行います。



自動制御システム構築

基礎科目で学んだ技術を応用し、自動制御システムの構築を行います。システムの構想を練るところからスタートし、設計・製作の過程を習得していきます。

